

政策実務特講 【昼】

担当者名 /Instructor 永田 賢介 / NAGATA KENSUKE / 北方キャンパス 非常勤講師

履修年次 /Year 2年次
単位 /Credits 2単位
学期 /Semester 1学期
授業形態 /Class Format 講義
クラス /Class 2年

対象入学年度 /Year of School Entrance	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
									○	○	○	○

授業で得られる「学位授与方針における能力（学生が卒業時に身に付ける能力）」、到達目標 / Competence Defined in “Diploma Policy” (Competence Students Attain by Graduation), Specific Targets in Focus

学位授与方針における能力		到達目標	
知識・理解	専門分野の知識・理解	●	NPOやソーシャル・ビジネス等に関する専門的な知識を修得する。
技能	専門分野のスキル		
思考・判断・表現	課題発見・分析・解決力 プレゼンテーション力		
関心・意欲・態度	実践力（チャレンジ力）	●	市民として必要とされる社会的責任と倫理観を意識し、社会と主体的にかかわることの意義を再確認する。
	生涯学習力	●	NPOやソーシャルビジネス等が抱える政策課題に対する自らの関心を高め、市民生活と政策とのつながりを再確認する。
	コミュニケーション力		

※政策科学科以外の学生は、学位授与方針における能力が異なる場合があります。
所属学科・学類の履修ガイドのカリキュラムマップで確認してください。

政策実務特講

PLC220M

授業の概要 /Course Description

本授業では、有志ボランティアによる無償奉仕的なNPOから発展・または全く異なる背景から生まれた、有償で継続的に事業活動を行う非営利組織と、その経営上の工夫について、主に実際のケース（事例）を中心に扱います。
一般的な営利事業は金銭的な儲けや資本の増大を評価基準にしますが、非営利事業においては、利益をあげる事はあくまで事業継続の手段でしかなく、どれだけ社会を変化させたか、またそのプロセスでどれくらいの人々の参画機会となれたかを価値とします。
そのため、非営利事業の経営の現場には、私たちがこれからの日本で直面し必要とする「地縁や血縁、お金ではなく、志や困り事を共有する仲間と新しい形でのつながり、対話によって合意を形成し、自分たちの価値観と力で地域社会を形作っていくための知見」が溢れています。
それらを、講師が経営するNPO法人アカツキ・またアカツキのコンサルティング支援先であった実際のケースを参考にし、時にゲスト講師の力も借りながら、皆さんと一緒に学んでゆきます。
本授業内では学生の到達目標、また成績の評価基準として、知識の量や回答の優秀性よりも、「社会と自分のつながりを想像する力」「自分の意見を持ち言語化する力」の2点を重視します。

教科書 /Textbooks

岡田斗司夫 『「世界征服」は可能か?』 筑摩書房 2007年 ¥842
他、適宜プリント等を使用します

参考書(図書館蔵書には ○) /References (Available in the library: ○)

駒崎弘樹 『社会を変えたい人のためのソーシャルビジネス入門』 PHP新書 2015年 ¥886
影山知明 『ゆっくり、いそげ カフェからはじめる人を手段化しない経済』 大和書房 2015年 ¥1,620

授業計画・内容 /Class schedules and Contents

- 1回：オリエンテーション / 非営利組織の基礎振り返り
- 2回：ファンドレイジングから見る非営利事業の意義
- 3回：全国の社会的企業モデル紹介
- 4回：市民運動からソーシャルビジネスへの歴史とこれから
- 5回：「悪の秘密結社」に見るビジョンとミッション
- 6回：「世界征服」というイノベーション
- 7回：非営利事業の経営ケース・スタディ(1) 【経営陣の構成】
- 8回：非営利事業の経営ケース・スタディ(2) 【会議と情報共有】
- 9回：非営利事業の経営ケース・スタディ(3) 【営業戦略】
- 10回：非営利事業の経営ケース・スタディ(4) 【支援者開拓】
- 11回：非営利事業者ゲストによるケース紹介(1) 【営利からの転向】
- 12回：非営利事業者ゲストによるケース紹介(2) 【行政との協業】
- 13回：非営利事業者ゲストによるケース紹介(3) 【事務管理体制】
- 14回：非営利組織の継続性と世代交代
- 15回：非営利事業に対する経営支援の現状と課題

成績評価の方法 /Assessment Method

試験...60% 日常の授業への取り組み...40%

履修上の注意 /Remarks

政策実務特講 【昼】

履修上の注意 /Remarks

授業の中では、たびたびグループワークの時間を設けます。社会に「必ず正しい答え」というものではありません。常識に縛られずに、自由に自分の意見を考えてください。

担当者からのメッセージ /Message from the Instructor

授業の中で取り扱う非営利事業の経営課題、またその解決策のノウハウは、NPOなどの非営利組織で働くことが無くても、皆さんが現在参加する部活やサークル、ゼミなどのチーム運営、また将来的に関わることになる地域の自治会やPTA、また営利企業においても活かすことができるはず。この90分×15コマに「単位取得」以外の価値を見出せることを願っています。

キーワード /Keywords

非営利事業 経営 ソーシャルビジネス NPO 寄付